

新庁舎建設基本計画（案）市民説明会（鈴田地区）

開催日時	平成 30 年 5 月 22 日（火） 19 時 00 分～20 時 35 分
会場	鈴田住民センター大会議室
参加者	42 人

質疑・意見と回答（意見に対する考え方）

（ご意見の一部については、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。）

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
1	今までの各地区での質問内容と回答を伺いたい。	<p>建設場所について、人口が集中している地域にするべきではないかなどの質問があり、現地周辺とした理由を覆す理由がない限りは、現計画で建設を進めたいと説明しました。</p> <p>建設費の増についての質問があり、80 億円と試算したのは 5 年前の時期であること、現在の建設単価は 44 万円/㎡であるが、消費税率の変更や労務単価の上昇を加味し 50 万円/㎡とし、新庁舎の想定面積 20,000 ㎡を乗じ、100 億円となることを説明しました。</p> <p>交付税措置額 18 億円が 4.7 億円となったことについての質問があり、国や県とのやり取りの中で、措置額が分かり、18 億円が 11.7 億円、更に平成 33 年 3 月までとなると 4.7 億円になることを説明しました。</p> <p>建設費、交付税措置額など前提が崩れているから計画自体を見直すべきではないかの質問があり、計画自体を見直すとなると、平成 32 年度の建設に間に合わなくなり、交付税措置がもらえなくなる、今後の財政状況を考え少しでも財政支援を受けることから現在の計画で進めたいと説明しました。</p>

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
2	<p>県庁のような出入口ゲートを設置すれば、市役所での無断駐車も減るのではないか。また、議員用駐車場を別に造るのか。</p>	<p>現庁舎を駐車場エリアとして考えていますが、その具体的な配置や運用については、今後の設計の中で検討します。</p>
3	<p>県庁では内線電話で職員さんに連絡しないと、執務室エリアに入室できない仕組みであるが、ある程度執務室エリアで打合わせなどができるようにしてほしい。</p>	<p>県と市では機能が異なっていますが、新庁舎では、市民の皆さんとの接点を設けやすいような窓口や執務空間に努めたいと考えています。</p>
4	<p>建設計画において、基本設計・実施設計の時間がかかりすぎではないか。</p>	<p>基本設計は、建物の大要を決める重要なものでありますので、部門構成やフロア内の配置など、基本設計がある程度決まった段階で、市民の皆さんにお知らせし、その意見を反映させながら、基本設計を完成させたいと考えています。そうしたことから、事業期間の見直しを行ったところです。</p>
5	<p>建設単価 50 万円/㎡とあるが、高すぎるように感じる。</p>	<p>最近の庁舎建設に係る竣工又は竣工予定の自治体における平均的建設単価が約 44 万円/㎡です。</p> <p>計画では、平成 32 年度以降の建設工事となりますので、今後の消費税率の変更や労務単価の上昇を加味して建設単価を 50 万円/㎡としています。</p>
6	<p>障がい者用駐車場が 5 台となっているが、少なく感じる。もう少し増やしてほしい。</p>	<p>国の基準により 5 台としていますが、障がい者用駐車場については、台数を含め、駐車しやすい駐車場の整備を考えていきます。</p>
7	<p>多目的トイレを導入してほしい。</p>	<p>障がいのある方だけでなく、高齢者の方にも配慮したトイレの整備を進めていきたいと考えています。</p>
8	<p>新庁舎に備蓄倉庫を設置することは考えているのか。</p>	<p>新庁舎でも設置するよう、基本計画の中に記載しています。</p>

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
9	1日でも早く現地周辺で建設工事に着手してほしい。	<p>建設場所については、他の場所に有利な条件がない限り、現計画で進めたいと考えています。</p> <p>現地周辺においては、木場スマートインターチェンジの開通や国道34号の4車線化の決定など、今後発展の可能性がります。また、距離的、時間的にも使いやすいエリアであると考えています。</p>
10	出張所機能を充実させれば、新庁舎の規模を縮減できるのではないか。	<p>マイナンバーカードの活用や、将来のICT機能の進展を踏まえながら、新庁舎の規模縮減について検討してまいります。</p>